

特定非営利活動法人中部プロボノセンター
平成 30 年度事業報告

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人中部プロボノセンターは、企業人の持つ知識・技能・経験を適切に提供することにより、名古屋市を始めとする中部地方の非営利活動団体の事業活動をいっそう向上させることを目的とし次の事業を実施した。

- (1) 定款第 5 条第 1 項プロボノメンバー育成研修事業として、第六期プロボノメンバー育成研修
- (2) 2 項のパッケージプログラム事業として、第五期生の NPO 支援プログラム
- (3) 4 項の人材及び情報等の交流、連携協力に関する事業として、プロボノバンク
- (4) 5 項の相談、助言及び援助に関する事業として、あいちコミュニティー財団委託事業受託
- (5) 6 項の教育及び啓発に関する事業として、愛知県委託事業「寄附意識醸成教育事業」受託

2 事業の実施に関する事項 (特定非営利活動に係る事業)

(1) プロボノメンバー育成研修事業

① 第六期プロボノメンバー育成研修事業

ア 事業内容

非営利活動団体の現状及び活動状況の理解を深め又支援ノウハウの習得を図るために、市民活動家、大学教授、企業幹部等有識者を講師に招き、プロボノメンバーのレベル向上を図る研修を計 5 回開催した。

イ 開催日時及び講師等 下表参照

開催日	講義 No.	講義テーマ	時間 (分)	講師
第1回 12/15	1	今求められるプロボノ	60	NPO法人 中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事
	-	第6期メンバーのバックグラウンド共有	30	6期研修生全員
	2	地域福祉とボランティア活動	90	NPO法人 地域福祉サポートちた 市野 代表理事
	3	地域経済の活性化とNPO	90	愛知県振興部 金田 次長
	4	第5期生 プロボノプロジェクト報告	90	第5期生プロジェクトメンバー / 支援先NPO
	終了後	懇親会 (歴代修了生を交えて)		
第2回 1/12	5	Big Societyの時代とNPOの役割 ～NPOとプロボノのマッチングの可能性～	90	名城大学 昇 教授
	6	市民がともに生きる社会	90	愛知淑徳大学 ブイ・チ・トルン 教授
	7	社会起業家の育成とは 【演習】	180	NPO法人 起業支援ネット 久野 代表理事
第3回 1/26	8	NPOとは 期待される役割と現状	90	NPO法人 ボランティアネイバース 三島 副理事長
	9	国連SDGsと社会課題	90	名城大学 クマーラ 教授
第4回 2/9	10	非営利団体のファンドレイジング 【演習】	180	日本ファンドレイジング協会東海チャーター 西村 共同代表
	11	NPO支援プロボノのスキル研修 【演習】	180	NPO法人 中部プロボノセンター 戸成 共同代表理事
第5回 3/2	12	広報戦略とは 【演習】	180	㈱電通中部支社 顧客ビジネス局 安藤 真澄 氏
	13	デザイン思考を活用した課題解決研修	180	住友理工(株) 戸成 CSRアドバイザー
	14	企業の持続的成長とCSR	180	㈱デンソー(愛知県経営者協会出向) 岩原 部長
	-	6か月のプロボノプロジェクトに向けて		NPO法人 中部プロボノセンター 岩原 共同代表理事

ウ プロボノ参加人数	13名
住友理工株式会社	5名
株式会社デンソー	2名
あずさ監査法人	2名
株式会社サンゲツ	4名 ※新規

(2) 非営利活動団体支援パッケージプログラム事業

① 事業内容

社会課題の解決に向け、社会課題に取り組む非営利団体の支援として、5つの支援プログラムの中から、支援を受ける団体が希望するプログラムをプロボノメンバーの中からプロジェクトを編成し提供する。

五期生の中から2チーム編成し下記団体に対し支援を実施した。

◇支援先①：てんぱくプレイパークの会（名古屋市）

◇テーマ：ファンドレイジング(資金調達)のためのビジネスモデルの構築

◇活動期間：平成30年6月から11月

◇プロボノ人数：5名

◇支援先②：NPO法人ボラみみより情報局（名古屋市）

◇テーマ：会員の増加

◇活動期間：平成30年6月から11月

◇プロボノ人数：5名

② 報告会

平成30年12月13日(土) プロボノ六期生第1回研修会

(3) プロボノバンク事業

① プロボノバンク登録者（下記のメンバーで登録希望者）

- ・プロボノメンバー育成研修事業に参加メンバー
- ・愛知県委託事業で研修したメンバー

② 登録者：42名（中部プロボノ26名、プロボノあいち16名）*昨年より+6名

*登録カテゴリーは下表参照、数字は人数

コーディネータ	業務改善	事業企画・戦略	組織拡大・広報	法務・契約	行政対応	情報システム	マーケティング	会計経理
20	31	18	8	1	5	5	11	8

③ 第2回中部プロボノフェスタ開催（講演会、交流会）

◇月日・時間：平成30年6月16日（土） 13：30～19：40

◇場 所：ウイंकあいち会議室

◇実施内容：第1部・・・講演会、第2部・・・交流会

◇参加人数：表参照

	講演会	交流会	参加者所属
プロボノ事務局	23名	19名	中部プロボノセンター研修生、プロボノ in あいち研修生 他
NPO	4名	5名	SmileyDream、アジア保健研修所、ボラみみより情報局、てんぱくプレイパークの会、名古屋NGOセンター、あいちコミュニティ財団
合計	27名	24名	

◇講師：山元圭太氏（合同会社 喜代七 代表）

テーマ：「市民活動団体の組織基盤の強化とその評価の仕組み」

(4) あいちコミュニティ財団事業委託「デンソープロボノプログラム」

プロボノ研修講師及びアドバイザーとして

◇講師、アドバイザー：戸成代表理事

◇期間：平成30年7月～平成31年3月

◇内容：プロボノ入門・事前・キックオフ研修、中間報告・相談・報告会アドバイス

(5) 愛知県事業「寄附意識醸成教育事業」受託

① 事業内容

ア. NPOを対象としたプレゼンスキルや、効果的な資料の作成を学ぶ研修に参加するNPOを公募し、選定する

◇募集期間：6月末～7月末

◇募集团体数：9団体

◇応募団体数：16団体（名古屋地区；3、尾張；4、三河9）

イ. NPO選考委員会開催

◇選考委員：4名

（榎田愛知淑徳大学名誉教授、山崎日本ファンドレイジング協会東海チャプター共同代表、藤井愛知県社会活動推進課主幹、戸成代表理事）

戸成代表理事）

◇選考団体：9団体（愛知県立高校3校に3団体ずつ）

・愛知商業高等学校(名古屋市)《あいち国際理解教育ステーション、NPO法人こどもNPO、認定NPO法人パンドラの会》

・杏和高等学校(稲沢市)《NPO法人アジャスト、NPO法人社会復帰支援アウトリーチ、Child Needs Home》

・豊田東高等学校(豊田市)《認定NPO法人花やか豊田プラント、マタニティ研究会、NPO法人みち》

ウ. 選定された NPO を対象に、プレゼンスキルや効果的な資料の作成を学ぶ研修を開催

◇専任講師による講座開催（集合研修）

・日時、場所：8月25日10:00～12:00 ウィンクあいち会議室

・講師：西村健氏

（日本ファンドレイジング協会東海チャプター共同代表）

テーマ；NPO 活動資金の効果的な獲得について

戸成 司朗氏

（日本ファンドレイジング協会認定ファンドレイザー）

テーマ；伝えるから伝わるプレゼンテーション

エ. NPO 団体へのプレゼン作成研修会の実施

3日間（9月18日、19日、21日）で3団体ずつ参加

講師；戸成 司朗氏

オ. 愛知県が指定する下記県立高校3校で3コマずつ寄付のゼミナール実施

愛知県立高校名	実施日時	対象生徒, 人数等	参加NPO
杏和高等学校 (稲沢市)	1コマ:10/18(木) 14:15～15:00 2コマ:10/22(月) 15:10～15:55 3コマ:10/29(月) 15:10～15:55	3年生 総合的な学習の時間で 実施 83名	・NPO法人アジャスト (一宮市) ・NPO法人社会復帰支援 アウトリーチ (一宮市) ・Child Needs Home (豊田市)
愛知商業 高等学校 (名古屋市)	1コマ:11/5(月) 9:40～10:30 2コマ:11/7(水) 13:20～14:10 3コマ:11/14(水) 13:20～14:10	3年生 課題研究受講生徒 35名	・NPO法人こどもNPO (名古屋市) ・認定NPO法人パンドラの会 (刈谷市) ・あいち国際理解教育ステーション (名古屋市)
豊田東高等学校	1コマ:10/30(火) 13:20～14:10 2コマ:11/8(木) 8:50～9:40 3コマ:11/8(木) 9:50～10:40	3年生 ビジネスプランの生徒 29名	・NPO法人みち (豊田市) ・認定NPO法人花やか豊田 プラント(豊田市) ・マタニティ研究会 (豊田市)

◇講師：戸成代表理事（日本ファンドレイジング協会準認定

ファンドレイザー、社会貢献教育ファシリテーター）

カ. 協賛団体：3団体から協賛金の提供（30万円/1団体）

・株式会社クレディセゾン東海支社（杏和高等学校開催）

・一般財団法人住友理工あったか基金（愛知商業高校開催）

・豊田商工会議所（豊田東高等学校開催）

キ. 寄附のゼミナール実施内容

授 業	時 間	内 容	進め方
1 コマ	50 分	・講師より寄附をとりまく環境について ・3つのNPO団体より団体の活動についてプレゼンテーションを行う（7分/1団体）	・講義形式 ・課題や活動内容などを生徒はメモする
2 コマ	50 分	・講師より1コマ目で説明した3団体の内容を振返る ・グループ（5名/1組）をつくり、団体について互いの意見を交換し、聞きあう ・寄附投票券に自分が支援したい団体の名前と理由を記入し、投票する。	・一人1票の投票券を配布する ・グループでの話し合いでは、他人の意見を否定しない ・自分の考えで投票
3 コマ	50 分	・協賛団体よりNPO団体への寄付金目録贈呈 ・生徒から投票した団体へのコメントをいう（2,3名/団体） ・支援したい団体ごとに分かれて、団体と生徒との意見交換	・授与式開催、協賛団体からも感想を聞く ・生徒から団体に直接質問や感想を話す

② 高校ごとの実施結果

◇杏和高等学校 83名

団体名	アピールポイント	得票数	寄附金額	寄附金活用先
(N) アジャスト	外国籍の児童生徒に対する生活・学習支援	10票	36,144円	オープンキャンパスの実施費用
(N) 社会復帰支援アウトリーチ	引きこもり等社会復帰できない若者への在宅ワーク支援	19票	68,675円	イラスト展、社会見学の実施費用（在宅ワーカー）
Child Needs Home	アジア（ミャンマー等）の子どもの自立支援（教育支援）	54票	195,181円	ミャンマーの子供たちの就学、職業訓練費用

◇愛知商業高等学校 35名

団体名	アピールポイント	得票数	寄附金額	寄附金活用先
あいち国際理解教育ステーション	小中高校等における国際理解教育ワークショップ開催	5票	42,857円	国際理解ワークショップ実施費用
(N) 子どもNPO	子どもの社会参画促進など子どもたちを対象とした活動	12票	102,857円	子ども食堂の運営費用
認定(N) パンドラの会	発達障がいがあっても働きつづけられる社会づくり	18票	154,286円	「コミュニケーション」を楽しく試すワークショップ実施

◇豊田東高等学校 29名

団体名	アピールポイント	得票数	寄附金額	寄附金活用先
(N) みち	誰もが（障がい者含む）住み慣れた地域で活躍できるように	13票	134,483円	障がい者製作木工品販売PR用のパソコン購入
認定(N) 花やか豊田プラント	花かざり運動を通して、豊田市を潤いのあるまちに	9票	93,103円	花かざり事業の維持管理（電動台車等）費用
マタニティ研究会	安心・安全な出産と育児を応援、家族みんなの笑顔が目標	7票	72,414円	産後ケア事業準備（研修等）費用



【寄附について講義をする】



【真剣に話しを聞く高校生】

3 会議の開催に関する事項

(1)通常総会

①開催日時及び場所

平成 30 年 6 月 16 日（土） 13 時 10 分～14 時 10 分 ウインクあいち会議室

②議題

- ア. 平成 29 年度事業報告
- イ. 平成 29 年度決算報告及び監査報告
- ウ. 平成 30 年度事業方針
- エ. 平成 30 年度予算書

(2)理事会

①平成 30 年度第 1 回理事会

ア. 開催日時及び場所

平成 30 年 6 月 16 日(土) 12 時 30 分～13 時 10 分 ウインクあいち会議室

イ. 議題

- (ア) 平成 30 年度事業計画の具体的計画
- (イ) 団体の今後の展開について

②平成 30 年度第 2 回理事会（臨時ウェブ理事会）

ア. 開催日

平成 31 年 1 月 28 日(月)

イ. 議題

- (ア) 一般社団法人 SDGs 推進センターの法人社員として参加すること
- (イ) 一般社団法人 SDGs 推進センターの法人社員加入金を支払うこと

ウ. 決議

全理事の賛同を得て、定款第 37 条に従い議事は承認された

以上